

世界へ ～WSC2022 SE日本代表の挑戦～



細野 晃一 氏 (ほその こういち)

WorldSkills Competition 2022 Special Edition
 豊田自動織機グループ 株式会社シャインズ サービス部 レストラングループ所属
 1級レストランサービス技能士 J.S.A.認定ソムリエ
 技能五輪全国大会競技委員 技能五輪日本代表エキスパート
 HRSサービスコンクール、技能グランプリ審査委員
 中部地区レストランサービス技能検定委員
 第26回技能グランプリ金賞・厚生労働大臣賞・東京都知事賞受賞
 令和3年愛知県優秀技能者受賞

以前、ご案内させて頂きました「WorldSkills Competition 2022 Special Edition」(以下、WSC2022 SE)が10月に開催決定いたしました。エキスパートを務める私と選手の2名で大会に参加をしておりますが、その前にこの場をお借りして、これまでの大会の経緯、競技についてなど、現状お伝えできる点をお話しさせて頂きたいと思います。

■延期、中止を経ての代替え大会の開催



この度、WSC2022 SEが世界15か国にて開催されます。全62職種の競技に世界約60か国、1,000名を超える選手が参加し日頃鍛え上げた技を競い合います。私たちのレストランサービス職種の競

技は10月23日から4日間の競技日程で、ルツェルン(スイス)にて開催されます。

本来、この大会は今年の10月に中国・上海で開催される予定でした「WorldSkills Shanghai 2022」が、長らくコロナウィルスの影響で中止となったことから、その代替え大会として急遽開催が決められました。

2020年の技能五輪全国大会にて金賞を受賞した弊社選手が、本来なら2021年の上海大会に参加する予定でしたがコロナのため1年延期になり、さらにその2022年の上海大会が中止になるという経緯をたどり、今回の大会WSC2022 SEに参加する事となりました。

目標が定まりきらない中でも日々の訓練を続けて努力をしてきた選手のためにと、大会の主権者をはじめ各国の協会や関係者が一つになり作り上げてくれたのがこの大会です。

5月31日の上海大会中止の一報から、半年足らずでこのような世界的なイベントを作り上げていくということ自体、近くで見させていただいた者として、大袈裟でなく驚きと共に感動を覚えました。

一度は諦めた大会ですが、国内のみならず世界中の方々のお陰で晴れて出場できることとなり、私としましても選手には悔いなく力を発揮してもらえる様にしっかりとサポートをして大会に臨みたいと思っております。

■未だ発表されない競技課題

8月31日現在、今大会の競技課題の詳細は公表されておりません。

7月の月上旬に正式にルツェルン(スイス)での大会実施が決まり、会場はメッセ・ルツェルンという展示場で行うとの発表がありました。

急遽決まった大会でもあり競技に関わる全ての準備を、限られた時間の中で行っていることもあり、1か月前位まで公表が出来ないのではとの情報もあります。

その様な中、先日、大枠の内容だけ職種の責任者から公表され、競技4日間で4つのモジュール分けがされております。

- ・ファインダイニング
- ・カジュアルダイニング
- ・バンケットサービス
- ・バー&パリスタ となっており、前回の力



ザン(ロシア)大会に近いモジュール分けとなっています。

詳細が解らない中、手探りではありますが前回大会の課題や審査のポイントなどを参考にして準備だけはしっかりとしていきたいと考えております。

■挑戦する場として

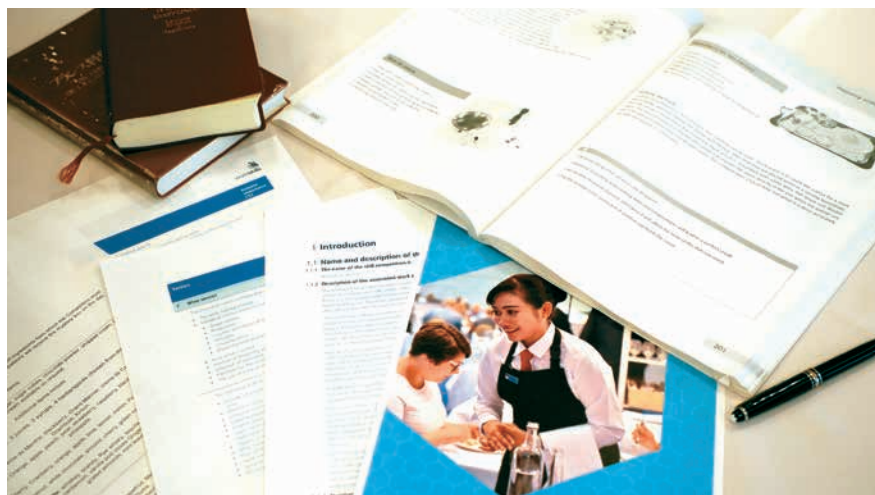
皆様もご存知の通り昨年度より技能五輪国際大会、今年度より技能五輪全国大会もHRSが管理、運営を行う事となりました。HRS サービスコンクール、技能グランプリも加えまして各年代に亘って、我々サービスパーソンの技能を競える場がHRSのもとに整いました。

その様な中、技能五輪国際大会は23歳以下の若者が世界を目指せる大会として今後より大きな価値を持っていくのではないかと感じております。

今回、選手と共に精一杯大会に挑戦してまいります。その結果として、今後業界での活躍を志す若い方はもとより、ホテル、レストランの諸先輩方、企業の皆様のご理解のもと是非ともこの様な大会を挑戦の場、成長の場として捉えて頂き益々発展していく事の良ききっかけとなればと思っております。

結びにWSC2022 SEに参加する選手よりメッセージを添えさせていただきます。

精一杯がんばって参ります!行ってきます!



杉浦 悠月 氏 (すぎうら ゆづき)

WorldSkills Competition 2022 Special Edition Restaurant Service 日本代表

豊田自動織機グループ 株式会社シャインズ サービス部 レストラングループ所属

2000年8月31日生まれ 愛知県立刈谷東高等学校 卒業



この度、WSC2022 SEの日本代表として大会に参加をさせていただきます。これまでを振り返りますと、国際大会に向けての日々戸惑う事やモチベーションを維持すること等、辛いことも沢山ありましたが、練習を積み重ねていくうちに出来ることが増え、上達していることを実感する事ができ、新しいことを学ぶことが楽しいと思えるようになりました。こうして沢山の経験をさせて頂いているのも会社のバックアップはもちろん、上司や先輩方など、関係し協力してくださる多くの方々のお陰です。

国際大会では結果を残したいという気持ちはもちろんですが、大会で自分が経験したこと、学んだことを次の選手や、レストランサービスに興味を持っている方に伝えられればとも思っております。そのためにもまず私自身がこの大会に精一杯の力で挑み、楽しんできたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

WorldSkills Competition 2022 Special Edition (技能五輪国際大会)を振り返って



細野 晃一 氏 (ほその こういち)

豊田自動織機グループ 株式会社シャインズ サービス部
1級レストランサービス技能士 J.S.A.認定ソムリエ
技能五輪全国大会競技委員 技能五輪国際大会日本代表エキスパート
HRSサービスコンクール、技能グランプリ審査委員
中部地区レストランサービス技能検定委員
第26回技能グランプリ金賞・厚生労働大臣賞・東京都知事賞受賞
令和3年愛知県優秀技能者表彰受賞

この度、WSC2022SE(*1)に参加させて頂きまして誠にありがとうございました。HRSはじめ所属企業、国際大会分科会のメンバー、その他多くのご支援ご協力を頂いた皆様に改めて御礼を申し上げます。

誌面をお借りして今回は皆様に大会の報告をさせて頂きます。

まず、大会結果から申し上げますと残念ながら目標としていた敢闘賞の獲得はなりませんでした。選手も私達も大変悔しい思いもありますが、コンクールの舞台では精一杯やり切ることができ、これまで経験したことのない充実感も同時に味わわせて頂きました。



*杉浦選手の大会得点 689点(700点以上が敢闘賞、金賞フランス 745点、銀賞台湾 739点、銅賞スイス 736点)

私自身も各国のエキスパートとともに互いの文化や考えなどの違いを尊重しつつ、円滑な大会運営と厳正な審査を行ってまいりました。その中で感じた日本選手と他国の選手の違いをお伝えさせて頂きます。

日本選手のもつ優れた点

・基本的なサービススキル ・作業の正確さ ・正しい作業の進め方 ・所作の美しさ

日本選手の改善が必要な点

・ゲストとのコミュニケーション ・料理、ワイン、カクテル等のプレゼンテーション ・フレキシブルな対応力

特に優れた点で挙げた4つの点は日本人の持つ強みだと思います。各国のエキスパートからもこの点は褒めて頂くことが多く、評価を頂けたと思っております。

しかしながら改善点でも挙げた通り各国の選手はコミュニケーションやプレゼンテーションの点をかなり重要視して取り組んでおり、日本としては言語の問題もある中、大きく溝をあげられてしまった部分だとも感じました。そして何より改善が必要な点は対応力です。

今回は代替大会ということもあり、我々が現地入りしてから器材や備品、食材に至るまで準備が追いつかず、揃っていないものが大変多くありました。

選手には本番当日に説明や変更を伝えられる点が本当に多くあり、かなりの混乱があったかと思います。しかしながらその様な状況下でも上位入賞した選手は、与えられたものと状況で自分自身のパフォーマンスを最大限発揮するすべを持っておりました。

様々なイレギュラーがあっても動じず、冷静に対応している様子を見て、今後の日本選手の訓練にも是非意識して取り組んで頂きたい点であると感じました。

今大会は規模も縮小され各国での分散開催ではありましたが、各選手は一生に一度の機会を大切に、精一杯ベストを尽くし、多に楽しみ、最後には互いを讃えあう。そんな素晴らしい光景がいたるところで見受けられました。それに加え各国の選手たちのこの職業に賭けているという強く熱い気持ちがひしひし感じられました。どの選手も自分の可能性を信じており、自分の将来を楽しみにしてイキイキとしている所にすごく刺激を受けました。

WSC(*2)は今後も2年ごとに開催されます。次回大会は2024年9月にリヨン(フランス)にて開催されます。経験させて頂いたからこそ思うのですが、WSCは本当に素晴らしい大会です。若い選手達が情熱をもって参加する価値のある大会だとも思います。

本誌をお読みの事業者の皆様、学校の先生方、業界関係の方々、そして何よりこれからサービスパーソンを志す皆さん。是非、WSCに挑戦をしてみてください。志を同じとする世界中の仲間が皆さんを待っています。

そして皆さんと共に近い将来、日本選手が表彰台の一番高いところで日の丸を掲げることが出来る様、オールジャパンで取り組んで行きましょう。

改めまして皆様の多くの励ましとご支援に感謝申し上げます。この度は本当にありがとうございました！



杉浦 悠月(すぎうら ゆづき)選手のコメント

皆様からの多くの励ましのお言葉を頂き、WSC2022SEに参加させていただきました。現地入りしてからは、緊張もなくスッキリとした気持ちで競技にのぞむことができ、開閉会式をはじめ大会の雰囲気も含めて全てを楽しむことが出来ました。目標としていた敢闘賞を獲得することは出来ませんでしたが、それでも人生の中で価値ある経験をさせて頂けたことを大変うれしく思います。

今大会の悔しさをバネに自身のスキルアップと知識向上に努め、次の国際大会の選手へのサポートもしていければとも思っております。



各国のエキスパートと



健闘を称え合う杉浦選手



タイの選手、エキスパートと



金賞のフランス選手とエキスパート、タイの選手と



選手に送られるメダル



フランスの選手、西洋料理代表 上田選手と

なお、今大会の様子はworldskills公式flickerとyoutubeよりご覧いただけます。

◇大会風景

<https://www.flickr.com/photos/worldskills/sets/72177720303172246/>



◇閉会式風景

<https://www.flickr.com/photos/worldskills/sets/72177720303244895/>



◇大会ダイジェスト

<https://www.youtube.com/watch?v=it7wCJCc4ho>



*1 WSC2022SE: WorldSkills Competition 2022 Special Edition(2022年10月23日から4日間、ルツェルン(スイス)開催)

*2 WSC: WorldSkills Competition